

連合愛知新春交礼会



鏡開きをする(左から)永井政策推進議員懇談会代表幹事、大塚民主党県連代表、土肥会長、大村県知事、藤澤愛知労働局長

連 合 愛 知 新 春 交 礼 会 を 開 催

連合愛知は1月6日、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋「ザ・グランコート」において新春交礼会を開催した。この会には、土肥会長・各副会長をはじめとする連合愛知役員、各界からの来賓、連合愛知政策推進議員懇談会メンバー、さらには、構成組織・地域協議会からの代表者など、およそ700名の参加があった。

冒頭あいさつに立った土肥会長は、新年賀詞と構成組織へのお礼を述べたあと、「2016春闘」「第24回参議院選挙」などについて述べた。その後、土肥会長と各界代表者による鏡開き、持田副会長による乾杯の発声

と続き、和やかな雰囲気の中で参加者による歓談の輪が広がった。

また、第24回参議院選挙 連合愛知推薦候補 斎藤嘉隆 参議院議員にもごあいさつを頂いた。



第24回参議院議員選挙 連合愛知推薦候補 斎藤嘉隆 参議院議員

本年もよろしくお願いたします。

連合愛知会長 土肥 和則



新年明けましておめでとうございます。昨年は、連合愛知の活動に対しましてご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございました。

連合は「2020年 1000万連合」を実現するという大きな目標に向け今組織拡大しています。愛知県の組織率が22.1%であるという現状をみれば、連合愛知としての組織拡大中期ビジョンである第7次組織中期計画のアドバンス期間後半の取り組みを加速し、昨年連合愛知の大会で確認した「ストップ・ザ・格差社会 すべての働く者を連合の輪へ 安心社会を切り拓こう」というスローガンを、今一度新しい年に皆さんと確認させていただき、来年の新春交礼会には53万人・54万人と言えるよう皆さんとともに組織拡大に取り組んでいきます。

2016春季生活闘争は、「底上げ・底支え」「格差是正」「デフレからの脱却」「経済の好循環」に繋げていく取り組みで、月例賃金こだわる継続的な取り組みをしなければならぬと思っています。

昨年の政治運営を見ていると、現政権は国民の声を聴いているのか？ 派遣法・安全保障法案全てにおいて、数の力で物事が動かせる、こういう政治であってはならないと思います。

この状況を打開するには一人ひとりの小さな声を大きな力にするため、連合は、働く人すべてを応援する『クラシノコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン「一人ひとりが主役です」』をスタートしました。

キャンペーンは、「暮らし、苦しくなっていませんか？」

「仕事、きちんと報われていますか?」「老後や子育て、不安はありませんか?」「いまの政策、働く人が主役ですか?」

連合愛知会長 土肥和則

の4つの柱を呼びかけ、現政権との対抗軸をしっかりと示し連合の運動を展開していきます。

私たちのための政治を取り戻すために、「クラシノコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン」と夏に行われる参議院選挙の必勝に向け、皆様のご理解をお願い致します。

その他様々な取り組みにおいて、連合愛知としての運動を一步ずつ着実に歩み続けていきます。

最後に、連合愛知の読み方を変えると「連なり合って愛を知る」となります。愛知の地域から、働く人が幸せになる環境を創り出すということ、それは労働運動と今の政治を変えていくことが私たちの役割であるという事を、改めて連合愛知という四文字を見て痛感しています。

働く者、生活者、納税者それぞれの立場の人達が安心・安全に暮らせる社会を築けること、更には「働くことを軸とする安心社会」を築いていくことに皆さんと共に取り組んでいくことをお願い申し上げます。

本年も、各組織皆様のご発展、更には参加頂きました皆様の今年一年が素晴らしい年になることを心からご祈念申し上げます。

2016 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 神津 里季生



新年を迎え謹んでご挨拶を申し上げますとともに、日頃からの連合運動に対するご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

連合本部長 神津里季生 現政権は、立憲主義や民主主義の基本に対し極めて傲慢な姿勢をとり続け、労働者保護ルールの改悪をはじめ、働く者を経済成長の手段としか見ない政策を進めようとしています。こうした政治に対する社会的な対抗軸を組織内外に広く訴え、「上

から目線」の政治からの転換と「底上げ・底支え」「格差是正」を実現しなければなりません。新たに開始した「クラシノコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン」を通じて、春季生活闘争、組織拡大、政策・制度実現の活動、そして与党一強状態を打破するための政治の取り組みを連動させることが極めて重要です。

その上で、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた連合運動への理解と共感の輪を広げるべく、それぞれの立場で強く発信・行動していきましょう。

本年も、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

クラシノソコアゲ応援団！ 2016RENGOキャンペーン街頭宣伝

連合愛知は、1月12日夕刻、栄メルサ前にて、働く者・生活者の立場から「働く人が報われる社会」をめざし、広く国民に訴える活動として、「クラシノソコアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン」～一人ひとりが主役です。～街頭宣伝を実施した。



三島事務局長
キャンペーンを訴える

街頭宣伝では、4つのキーメッセージ「暮らし、苦しくなっていますか?」「仕事、きちんと報われていますか?」「老後や子育て、不安はありませんか?」

街頭宣伝模様



「いまの政策、働く人が主役ですか?」を、訴えながらチラシとティッシュを通勤者などに手渡してきた。

連合愛知は、「クラシノソコアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン」の取り組みを7月まで展開する。

ひとりでがまんしないで！

安心して働くために つくろう！労働組合 労働相談ホットライン

12月10～11日の二日間、連合の全国一斉労働相談ダイヤルの実施に伴い、連合愛知は「安心して働くために つくろう!労働組合 労働相談ホットライン」をテーマとし実施した。

労働相談件数78件のうち、労働組合の有無で比較すると、有りが14件(18%)、無しが64件(82%)であった。また、正規・非正規では正規が30件(38%)、非正規は48



労働相談ダイヤルの模様



ホームページ上のメール相談バナー

件(62%)であった。このデータでもわかるように「組合なし・非正規」からの労働相談が圧倒的に多いという結果となった。

連合愛知は、「労働相談ダイヤル」に合わせ、メールによる相談も12月10日よりスタートし、すべての働く仲間の不安や悩みに応え、「未組織企業の組織化」が労働相談の解決に直結すると心に命じて、助言や支援など取り組みを続けていく。

2016春季生活闘争学習会に 安心して暮らせる社会の実現を！

2016春季生活闘争学習会を開催

連合愛知は12月15日、ワークライフプラザれあるにおいて「2016春季生活闘争学習会」を開催した。この学習会には各構成組織・地域協議会などから、109名の参加があった。

土肥会長の挨拶に続き、東海財務局総務部 清水宏一 経済調査課長から「東海地域の経済情勢について」と題して、経済指標から見た東海地域の現状と今後の見通しについて基調講演を頂きました。

引き続き、連合本部 総合労働局 労働条件・中小労働対策局 大久保暁子局長より、「2016年春季生活闘争方



講演する
東海財務局総務部
清水宏一 経済調査課長

連合本部 総合労働局
労働条件・中小労働対策局
大久保暁子局長

針について」と題して、2016年春季生活闘争方針のポイント、具体的な取り組みなど、各取り組みの具体的な思いについて説明を頂きました。

最後に、「最低賃金・企業内最低賃金の取り組みについて」、連合愛知 労働政策局 酒井清明局長より基礎知識の周知ならびに本取り組みについて説明があり、2016年春季生活闘争方針への理解を深めた。

連合愛知の政策課題の実現に向けて



第11回政策推進議員懇談会総会

連合愛知は12月6日、政策推進議員や連合愛知関係者など総勢224名の参加を得て、第11回政策推進議員懇談会総会を開催した。

総会の冒頭、土肥会長からは「愛知県においては、連合愛知と推進議員との連携があるからこそ一定の成果が出ている。斎藤候補の当選は当然であるが、それぞ

第11回政策推進議員懇談会を開催

れの総支部で票を出していかなければ民主主義は守れない。また、従来の『STOP THE 格差社会!暮らしの底上げキャンペーン』から、新たに『クラシノソコアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン』に取り組んでいく」とのあいさつがあった。

総会では、役員7名の変更が確認され、新役員代表から挨拶を受けたのち、連合愛知推薦候補者、斎藤参議院議員より決意表明を受け、参加者全員で必勝がんばろう!!で閉会した。

総会後の講演Ⅰでは、まち・ひと・しごと創生法の今後の方向や政府の支援内容について、講演Ⅱでは、民主党枝野幹事長より、民主党の再生に向け、現状と課題として、次期参議院選挙に向けてすべきことなどの講演を受けた。

第3回 執行委員会

2015年12月22日

確認事項

- 1.当面の日程について
- 2.2016年度連合愛知年間大日程一部変更について
- 3.構成組織の組織拡大について
- 4.2016年度連合愛知の公称組織人員(素案)について
- 5.2016年度春の全国一斉労働相談ダイヤルについて
- 6.地方アドバイザー業務委託の更新について
- 7.2016年度 連合愛知 地協代表・事務局長体制および条件について
- 8.「2016春季生活闘争1万人総決起集会」の開催について(その1)
- 9.「クラシノソコアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン」の取り組みについて
- 10.連合愛知公式Facebookの開設について
- 11.2016中小労組学習会の開催について
- 12.「連合愛知 地域フォーラム」の開催について(素案)
- 13.平成27年度 第2回愛知労使懇談会の開催について

- 14.2016春季生活闘争と連動した政策キャンペーンについて
- 15.2016年度 愛知労使共同事業「高校生のための出前講座」に向けた講師登録・変更について
- 16.連合愛知 女性役員等意見交換会について
- 17.「北方領土の返還を求める県民のつどい」への参加について

議事

- 1.各種審議会・委員会等への派遣について
- 2.連合愛知2016春季生活闘争方針(素案)
- 3.地方アドバイザーの業務委託(新規採用)について
- 4.豊田市長選挙に伴う候補者推薦について
- 5.尾張旭市長選挙に伴う候補者推薦について
- 6.大府市長選挙に伴う候補者推薦について
- 7.第24回参議院議員選挙の取り組み方針(その1)【案】

その他

- 1.連合メールマガジンメールアドレスの登録について

あなたの職場で働くすべての人と家族の
 こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
 ※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/ (社)日本産業カウンセラー協会中部支部
 ※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。